

岡山ESD推進協議会 令和3年度活動報告

【重点取組① 持続可能な地域づくりの推進】

- 持続可能な社会づくりに向けた市民の理解を進め、岡山地域及び、それぞれの地域コミュニティごとに持続可能な未来の姿を描くとともに、その実現のための連携・協働を推進します。

(1) おかやまESDフォーラム2021

《別添1》

第1部として、ESD岡山アワード2021授賞団体への市長祝辞、岡山ESD推進協議会会長による講評及び授賞取組の発表をオンラインで行った。

第2部として、県内高校4校（岡山城東高校、岡山一宮高校、矢掛高校、岡山学芸館高校）によるESD・SDGsの取組発表及び高校生とフォーラム参加者による交流会を会場及びオンラインで行った。

開催日：11月20日（日） 場所：岡山国際交流センター

参加者：会場42名、オンライン37名

(2) 岡山ESDプロジェクト活動団体交流会

岡山ESDプロジェクト活動助成金交付団体の交流会を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、交流会の開催を中止した。

【重点取組② SDGs達成に向けた実践】

- SDGsの達成に向けたESDの学びの役割を強調しながら、持続可能な社会づくりに向けた実践に繋がる取組を推進することで、SDGsの達成に貢献していきます。

(1) SDGs守ろう！海・川プロジェクト

《別添2》

①岡山連携中枢都市圏の13市町で連携し、海ごみにつながる河川のごみ拾いを中心としたイベントを開催（圏域内で約1,000名参加）

- ・川ごみ探偵団クリーンアップ大作戦（参加人数：61名）

開催日：9月26日（日） 会場：旭川平井緑地河川敷

主催：NPO法人グリーンパートナーおかやま 共催：岡山市 後援：岡山ESD推進協議会

- ・百間川河川敷一斉ボランティア清掃（参加人数：102名）

開催日：10月16日（土） 会場：百間川河川敷

主催：岡山市

②SDGs海川フォーラム2022～持続可能な社会に向けて～

NPO、学校、企業などの取組発表及び発表者によるパネルディスカッションを通じて、海ごみ問題やSDGsについて学び合った。

開催日：2月6日（日） 会場：YouTube 配信（岡山コンベンションセンター）

参加者：オンライン69名

③SDGsパネル展

岡山連携中枢都市圏の市町の「河川・海ごみ回収レポート」と「SDGsの取組」を展示し、市民や職員に対し、具体的な取組事例を紹介することでSDGsの普及啓発を行った。

開催日：2月21日～22日 会場：岡山市役所本庁舎1階市民ホール

(2) 岡山連携中枢都市圏ESD実践

①岡山連携中枢都市圏SDGs・ESD研修

岡山連携中枢都市圏市町の職員、住民を対象としたSDGs・ESDに関する研修を2回実施した。(11/22 玉野市、3/19 美咲町) 赤磐市と和気町は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、次年度以降に延期した。

②「未来わくわくSDGsフェスタ」での連携

「未来わくわくSDGsフェスタ」のステージやパネル展示等で連携する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、「未来わくわくSDGsフェスタ」の開催を中止した。

(3) 未来わくわくSDGsフェスタ【委託】

《別添3》

SDGsを学び実践行動につなげるため、ステージイベントや体験型ワークショップなどを行うSDGs普及啓発イベントを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、開催を中止した。

開催日(予定日)：8月20日(金) 会場：イオンモール岡山 1階未来スクエア

委託先：株式会社OHKエンタープライズ

【重点取組③ ユース・人材育成】

- 岡山地域の若者が持続可能な社会づくりに参画するための体制を整備するとともに、地域や団体等でESD活動をリードする人材を育成します。

(1) OKAYAMA×SDGsユースの集い【委託】

《別添4》

SDGsを軸に岡山地域のユース同士の多様なネットワークを広げ、深めていく目的で開催。

開催日：3月12日(土) 場所：杜の街グレース オフィススクエア

参加者：25名 委託先：SDGsネットワークおかやま

(2) ESDコーディネーター養成研修【委託】

市民団体、企業、行政関係者等を対象として、ESDの視点を身に付け、地域課題の抽出や、課題解決のための企画書作りを通して、地域や職場などでESDを推進するESDコーディネーターの育成を行った。

開催日：11月8日(木)、12月2日(木)、12月16日(木)、1月13日(木)の全4回

場所：岡山市勤労者福祉センター 参加者：12名

委託先：NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)

テーマ：「ESDコーディネーター養成研修～SDGsを視野に入れた地域づくりのために～」

(3) ESD学生インターンシップ【委託】

社会課題解決に向けて取り組む岡山のNPOや公民館の取組を体験し、持続可能な社会づくりに向けて主体的に参画する若者の増加を目的に開催。

期間：8月11日（水）～9月13日（月）

参加者：23名（岡山大学、ノートルダム清心女子大学、広島大学、岡山県立大学、松山大学、岡山理科大学、倉敷芸術科学大学、県立広島大学、愛媛大学、関西学院大学、清泉女子大学）

実習先：一般社団法人SGSG、NPO法人岡山市子どもセンター、一般社団法人北長瀬エリアマネジメント、NPO法人タブララサ、一般社団法人ほっと岡山、NPO法人若者応援コミュニティのり、岡山市立公民館

委託先：NPO法人岡山NPOセンター

(4) ユネスコ／日本ESD賞賞金による若者向け助成事業の実施

《別添5》

グローバルな視野を持って岡山地域の持続可能な社会づくりに向けた取組にチャレンジする若者等を対象に、調査・研修の経費を助成する事業を実施する。

A) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた先進事例の調査に関する事業

認定件数 4件

B) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた研修等（会議、ワークショップ等を含む）への参加に関する事業

認定件数 3件

全7件について交付決定したが、新型コロナウイルスの影響で、2件が中止になり、5件について助成金を交付した。

【重点取組④ 地域コミュニティ・公民館・学校でのESDやSDGsの推進】

- 各学校園や公民館、地域団体等の主体的な取組を支援し、持続可能な地域づくりを推進します。

(1) 公民館におけるESDの取組の継続＜公民館＞

(2) 持続可能な地域づくりに向けた公民館の取組の充実＜公民館＞

(3) 岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク実践交流会の支援

岡山県内10校のユネスコスクール高等学校が連携して開催するオンライン交流会を支援した。

開催日：11月23日（火・祝） 参加者：45名 場所：オンライン（各学校）

(4) ESDブルガリア交流事業（ホストタウン事業）

ホストタウン事業の一環として、オンラインのユネスコスクール実践交流会に併せて、ブルガリアのユネスコスクール（1校）とのESD交流をオンラインで実施した。

テーマ：「SDGsカレンダー」の作成

(5) 教員対象のESD研修会＜教育委員会指導課＞

市内全小中学校の教員を対象としたESD研修会は、新型コロナウイルスの影響で中止した。

(6) ESDに係る地域と連携した取組<教育委員会指導課>

学校が地域の方等を招いて授業を実施した際の講師謝礼金を岡山市教育委員会が負担する事業。

実施校数：25校 協力いただいた地域の方：延べ92名

(7) ESD・SDGs出前教室の実施【委託】

小・中・高等学校からの要望に応じ、講師を派遣し「SDGs出前教室」を実施した。

実施校数：14校

委託先：SDGsネットワークおかやま

(8) SDGs火災予防広報の実施

岡山市南消防署との協働で、南区の小学校の6年生を対象にSDGsと防火・防災の授業を行った。

開催日：1月15日（月） 岡山市立藤田第三小学校（参加児童：30名）

岡山市立芳田小学校、同芳明小学校でも実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止した。

【重点取組⑤ 優良事例の顕彰】

- ESD活動のモデルとなる優良事例を顕彰するとともに、多くの市民に発信することにより、活動の活性化と質の向上を図ります。

◆ ESD岡山アワード2021 応募118件（48か国・地域）

《別添6》

◎授賞取組

「Wise Wayz Water Care（多様な手法による水質改善事業）」

団体名：Triple-P - Partners for People and Planet（南アフリカ共和国）

「Ladders to Literacy（リテラシー教育への第一歩事業）」

団体名：Streets to Schools（フィリピン共和国）

11月20日（土）のおかやまESDフォーラム2021にて、授賞団体への岡山市長祝辞、岡山ESD推進協議会会長による講評及び授賞取組の発表をオンラインで行った。

【重点取組⑥ ESD活動の拡大】

- 持続可能な社会づくりに向けた活動の輪を広げ、公民館や学校以外でも、ESDに関する地域活動の拠点を増やします。

(1) 岡山ESDプロジェクト活動支援助成金

《別添7》

岡山ESDプロジェクト参加団体の活動内容の充実を図るため、活動費の一部を助成した。

募集期間：3月26日～4月30日 助成金説明会：4月3日（土）

交付団体説明会：新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

交付決定：33団体（229万円）

(2) ESD活動の情報発信

- ・ホームページ「おかやまESDなび」を活用した参加団体の活動の見える化

「おかやまESDなび」ホームページで参加団体によるESD活動の情報を掲載するとともに、SDGsの各項目に関連した参加団体の紹介ページを活かして、活動の見える化を図った。

・オンビジョン「おかやまESDなび」の放送

番組：4月 「私たちのSDGsアクション」

5月 「未来わくわくSDGsフェスタ」

6～7月 「SDGsフォーラム in 岡山」

8～9月 「みんなの公共冷蔵庫コミュニティフリッジ」

10～11月 「ESD学生インターンシップ」

12～1月 「岡山市消防局のSDGs～岡山市南消防署の取り組み～」

2～3月 「おかやまSDGsアワード2021表彰式&SDGsフォーラム」

・オンライン「ESDカフェ×SDGsシリーズ」の実施

《別添8》

様々なESD活動を実践している方やユース活動支援助成金を利用したユースを講師に迎えて、各種テーマについて発表や意見交換などの交流を行った。

参加人数：174名（令和3年度累計）

（4）岡山ESDプロジェクト参加団体の拡大

令和3年度新規登録18団体 計341団体（令和4年3月31日現在）

新規登録団体：

㈱ココピア、岡山大学まちづくり研究会、コノヒトカンプロジェクト、岡山高等学校、建部町健康づくり歩こう会、音楽と朗読の「金星音読団」、岡山県立大安寺中等教育学校、（一社）SGSG、岡山ガス㈱、天舞、IPU・環太平洋大学、おかやま現代エコ・アート協会、子ども発達支援みのり、まちライブラリー奉還町、三井住友海上火災保険㈱岡山支店岡山第一支社、操南中「気候変動×防災」SDGs推進協議会、下津井電鉄㈱、丸田産業㈱

【重点取組⑦ 企業・経済団体の取組促進】

- 企業や経済団体でのESD・SDGsの取組を推進します。

（1）企業向けSDGs研修

①企業がSDGsを学び、事業を通じた社会貢献と共に企業が発展することを目的に「企業向けSDGsワークショップ」を2回開催した。（講師協力：リコージャパン株式会社岡山支社）

・第1回 開催日：12月20日（月） 会場：岡山市勤労者福祉センター

テーマ：「SDGs宣言」のすすめ 参加企業数：10社

・第2回 開催日：3月11日（金） 会場：岡山市勤労者福祉センター

テーマ：SDGsでイノベーションを起こす 参加企業数：9社（市民団体含む）

②令和3年度「企業のSDGsと社会貢献活動基礎講座」を岡山市と共催で開催した。

開催日：11月29日（月） 会場：岡山市勤労者福祉センター及びオンライン

テーマ：「SDGsの基本理解と今後の展望」（濱西栄司准教授：ノートルダム清心女子大学）

「地域に根付いた社会貢献活動」(深谷信介教授:ノートルダム清心女子大学)

参加企業数:会場19社(29名)、オンライン18社(23名)

(2) 企業のSDGs・ESDの情報発信

《別添冊子》

市民協働企画総務課と連携し、SDGsに取り組む企業の掘り起こしを図り、企業の取組事例を紹介する冊子を作成。岡山市立小中学校・高等学校、岡山市内大学、岡山市立公民館等に配布予定。

発行日:3月末 発行部数:2,000部 掲載企業数:53社

【重点取組⑧ 海外や国内との連携】

- 海外や国内のESD関連組織と一層連携します。

(1) 「SDGs守ろう!海・川プロジェクト」 (再掲)

- ①岡山連携中枢都市圏の13市町で連携し、海ごみにつながる河川のごみ拾いを中心としたイベントを開催(圏域内で約1,000名参加)
- ②SDGs海川フォーラム～持続可能な社会に向けて～
- ③SDGsパネル展

(2) 公民館とCLCの交流

コロナ禍により、岡山市の公民館と海外のCLC(コミュニティ学習センター)の間で持続可能な社会づくりに向けた社会教育分野での交流は実施されなかった。

(3) 国内のESD推進組織との連携

- ・国内RCE実務者会議(日本RCEユース会議)
阿部会長及び事務局員3名が参加し、RCE岡山の取組を報告した。同日、日本RCEユース会議も開催され、RCE岡山から3名のユースが参加し、RCE岡山の取組を報告した。
開催日:2月15日(火) 会場:オンライン(福岡県大牟田市)
- ・中国地方ESD活動支援企画運営委員会
ESD活動支援企画運営委員会(ESD活動支援センター)委員(SDGs・ESD推進課長)として出席した。
開催日:5月28日(金)、3月4日(金) 会場:オンライン

(4) 海外のESD推進組織との連携

- ・イクレイ世界会議
開催日:4月12日～15日 会場:オンライン(スウェーデン)
- ・ESDユネスコ世界会議
開催日:5月17日～19日 会場:オンライン(ドイツ)
- ・ユネスコアジア太平洋ESD会議
開催日:5月27日 会場:オンライン(タイ)
- ・アジア太平洋学習都市連盟(APLC)創立大会
開催日:9月30日 会場:オンライン(韓国)

- ◆岡山市が、APLC最優秀都市賞を受賞。
- ・第13回アジア太平洋RCE会議（パート2）
開催日：10月5日 会場：オンライン（キルギス）
- ・アジア太平洋学習都市連盟（APLC）会議
開催日：10月27日 会場：オンライン（韓国）
- ・第5回ユネスコ学習都市国際会議
開催日：10月27日～30日 会場：オンライン（韓国）
- ・第12回グローバルRCE会議
開催日：11月29日～12月1日 会場：オンライン（イギリス）
- ◆RCE岡山が、RCEアワード2021最優秀賞を受賞。
- ◆RCE岡山（操南中学校）が、2021RCEユース気候アートチャレンジ優秀賞を受賞。

【岡山ESDプロジェクト参加団体・岡山市等と連携した取組】

（1）市民協働事業等との連携（再掲）

- ・令和3年度「企業のSDGsと社会貢献活動基礎講座」を市民協働企画総務課と共催で開催した。
- ・市民協働企画総務課と連携し、SDGsに取り組む企業の掘り起こしを図り、企業の取組事例を紹介する冊子を作成。

（2）連携中枢都市圏各市町との連携（再掲）

- ・岡山連携中枢都市圏SDGs・ESD研修
- ・SDGs守ろう！海川プロジェクト

（3）ブルガリアとのESD交流（再掲）

ホストタウン事業の一環として、オンラインのユネスコスクール実践交流会に併せて、ブルガリアのユネスコスクール（1校）とのESD交流を実施した。

（4）SDGsを推進する産官学民との連携

- ・おかやまSDGsアワード2021

《別添9》

岡山県内のSDGsの優良事例を顕彰する事業を共催。県内60団体からの応募があり14団体が受賞した。（特に優良な取組4団体、優良な取組10団体）

主催：おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体・おかやま地域発展協議体おかやまSDGs研究会（構成：岡山経済同友会、岡山県銀行協会、岡山県商工会議所連合会、岡山県、岡山市、倉敷市、真庭市、西粟倉村、中国銀行、山陽新聞社、岡山大学）

- ・関西湾岸SDGsチャレンジ事業

岡山学芸館高等学校の生徒と甲南大学の学生が合同で、「SDGs14：住み続けられるまちづくりを」をテーマに、東区西大寺地区の活性化を検討するためフィールドワークを行い、プレゼンテーションを行った。（8～11月）

（5）岡山商工会議所青年部との連携

岡山市民の日とESDの啓発を兼ね、「第5回愛ラブおかやま川柳」を共催し、12月19日に表

彰式を開催した。

(6) SDG s ネットワークおかやまとの連携

高校生、大学生等を対象に、まち歩きを通してSDG s を身近に感じてもらう「おかやまマチナカSDG s 探検」をSDG s ネットワークおかやまと共催した。